

あそびまつりだより No.9

2017.10.13

頌栄幼稚園

大玉あそび (年中)

大玉を一輪車バーにのせる遊びをしていた子どもたち。みんなでやってみました。

1回目

友だちと一緒にごろごろ転がすのが楽しい。一輪車のバーに乗せようとする。反対側からも大玉を乗せるペアがおりバーのまん中で押し合い、ぶつかって大玉が落ちました。大喜びの子どもたちでした。



体育館に到着。でも気をつけることが…。するとK君が「下につくとギザギザってなるから、持ちあげる」と気付きました。床に傷がいかないように気をつけています。一輪車バーはしっかり浮いていました。

「こっち持って」「僕も行くわ」「そしたらこっち足りないやん」「ここでいい?」「せーの!」と会話して、相談して。やっと持ちあがりました!

赤ぐみ (桜) VS 白ぐみ (梅) でスタート。

「どうてーん (同点)!」赤と白一緒に落ちたから。



「赤の勝ち!」白が落ちたから。審判さんもよく見ています。

3回目

大玉を「旗の所まで転がしたら…」というアイデアが出ていたので、みんなで考えました。「一輪車バーにのせて、先に旗まで行った方が勝ち」というルールになりました。でもリレーのように次々と順番が回っていきます。どうやって終わるのだろう…と子どもたちに聞いてみると「わかんない」(笑)。アイデアを出し合いながら、みんなの遊びになっていくよう支えたいと思います。



大玉を転がしている間に、草履が脱げてしまったお友だちが。すると転がしていた大玉を止めて、チームの子が待っていてくれました。嬉しい関わりでした。でも、相手チームの子も止まっていた。待っていてくれたのかな?